

オフショア開発資料



株式会社ベスト・コム



社員構成

Employee Constitution

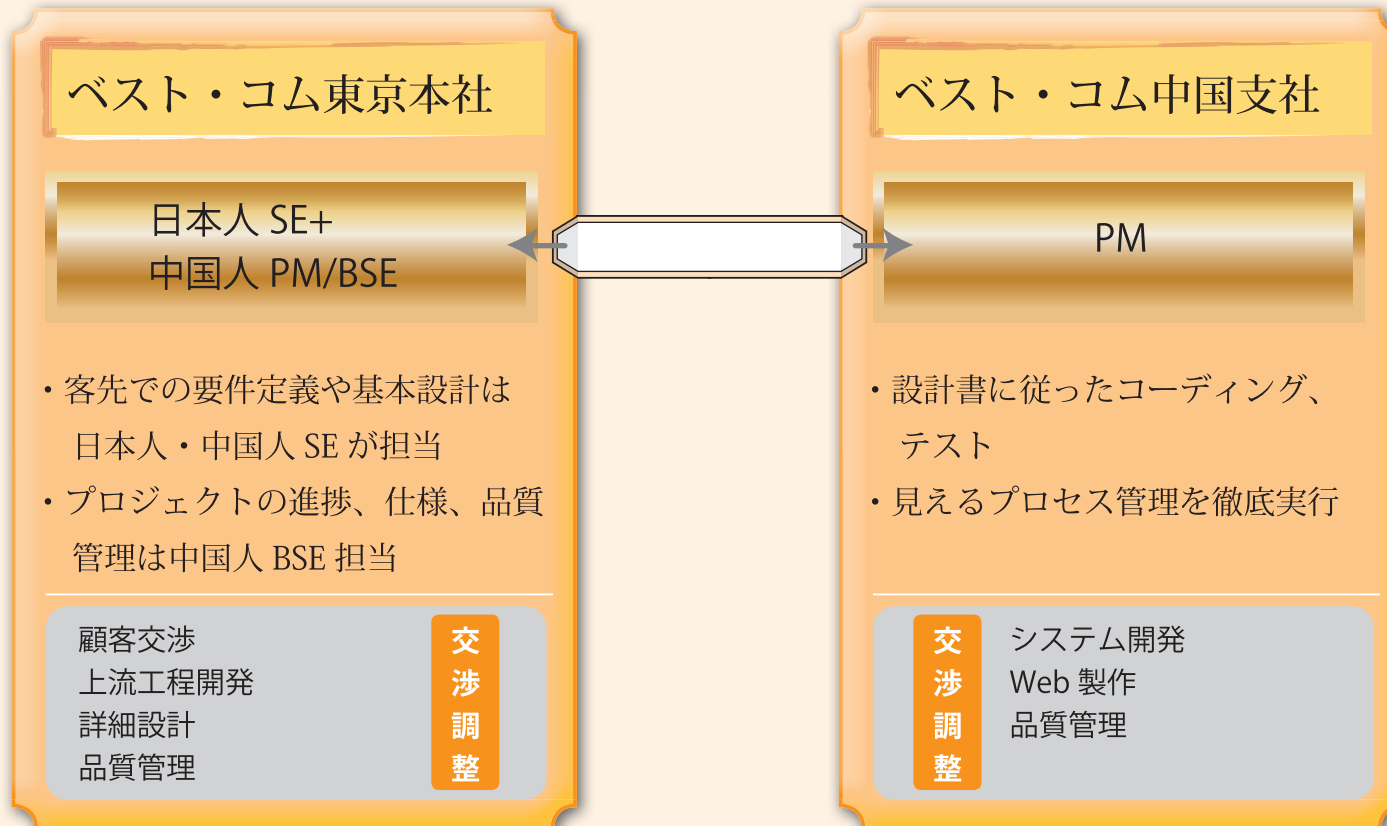
Best・Com ベスト・コム東京本社	全社員	人数	経験
	SE/PG (BES 含む)	40 名	
	営業・間接	3 名	

Best・Com yanji,china 延吉・ベスト・コム	内訳	人数	経験
	SE (PM 含む)	3 名 (日本での実績 5 年以上)	15 年以上
	PG	7 名	3 年以上



役割分担

Role Defining



開発業務の効率・品質の向上



技術

Technology

日本語能力

Japanese ability

ネイティブ	--	--
1級程度※	5名	問題なく会話・作文ができる
2級程度	5名	仕様書が理解できる簡単な文章が書ける
3級程度	--	仕様書の簡単な部分が理解できる
4級以下	--	仕様書に書いてある単語の意味がわかる

主な使用言語とツール

- ASP.NET / C#.NET / VB.NET
- C/C++、VB
- JAVA、ASP
- PERL、PHP、UNIX、LINUX
- MS-SQL、ORACLE、Postgrey
- MS.NET Framework 2005

- .Netの最新技術によるインフラ構築
- MSのインフラ技術（Exchange/Active Directory）を活用したシステム開発
- .Netに関する技術コンサルタントができる
- 各言語にエキスパートを配置



特徴・メリット

Special role as a strong focus

安心感

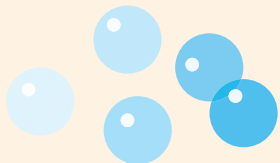
お客様の安心感を得る日本本社の存在 BSE が常駐して技術、品質、日常業務を管理・指導「見えるプロセス管理」の徹底実現

実績

長年の開発実績で得たプロセス管理のノウハウ
「見えるプロセス管理」の徹底実現

コスト

人材が豊富で安定、開発コストが安い中国・延吉市



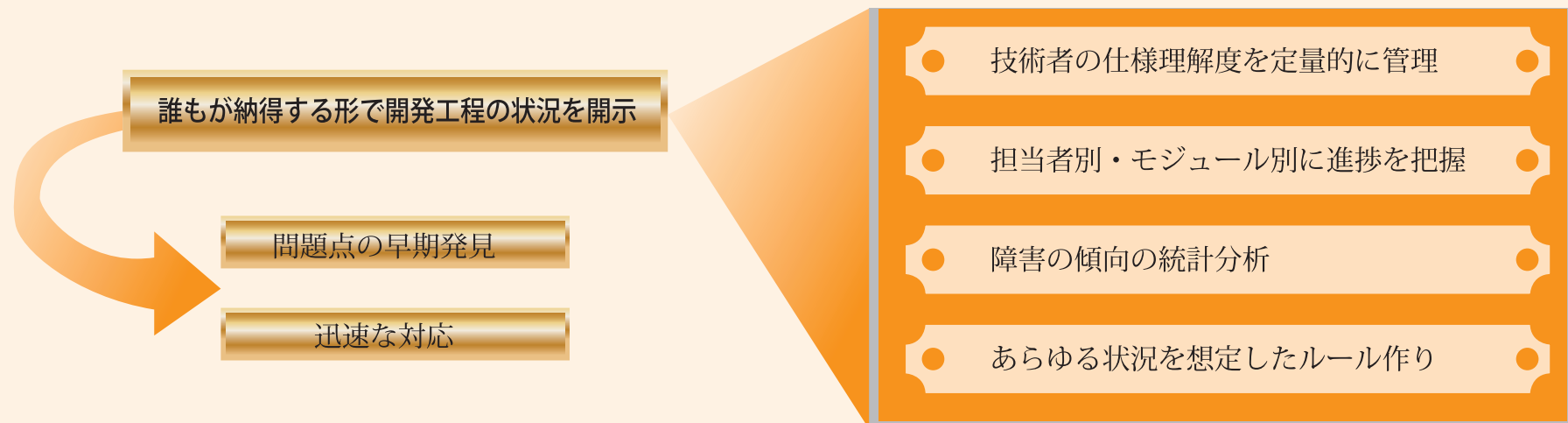


見えるプロセス管理

Visible process control

「見えるプロセス管理」を揚げ、全ての開発工程をオープン、かつ定量化して管理することによって開発の効率化を図っています。

- 全ての潜在要因が見えること
- 開発プロセスの徹底した管理
- 人事評価にリンクした工程管理
- 再発防止に重点を置いた障害管理
- 実績評価は報告重視



見えるプロセス管理

Visible process control

どのフェーズでも、開発者が理解するまでチェックを繰り返す

評価
フェーズ

- 障害内容から理解度を判断し、技術者と打ち合わせして仕様理解の確認

コーディング
フェーズ

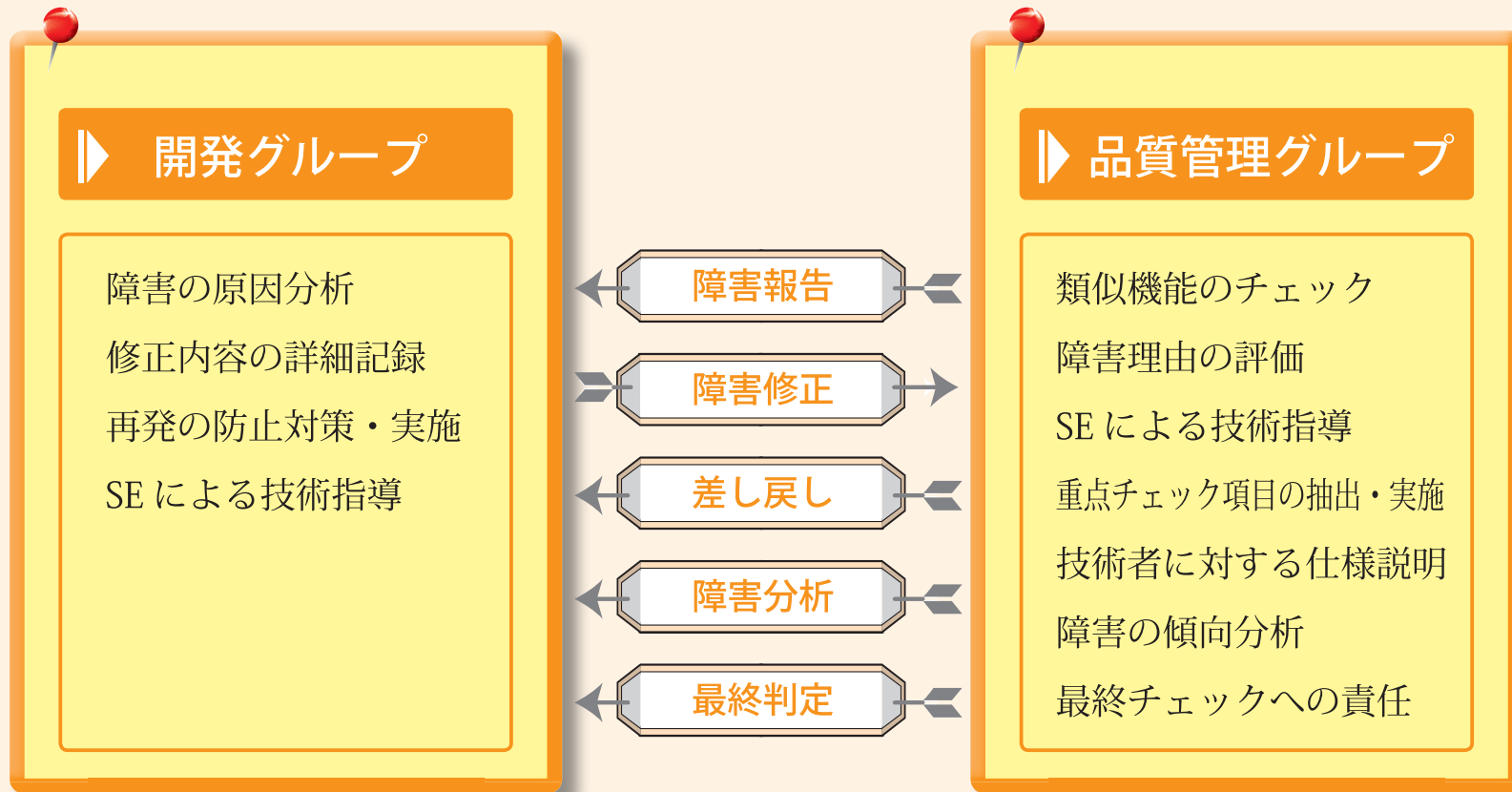
- 開発レビューにて仕様の理解度をチェック

仕様理解フェーズ

- 開発期間中は仕様の理解度を一貫して管理
日本語の意味・仕様の理解度をチェック

障害管理と再発防止

Fault control & Prevention of recurrence





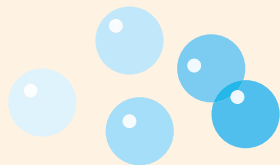
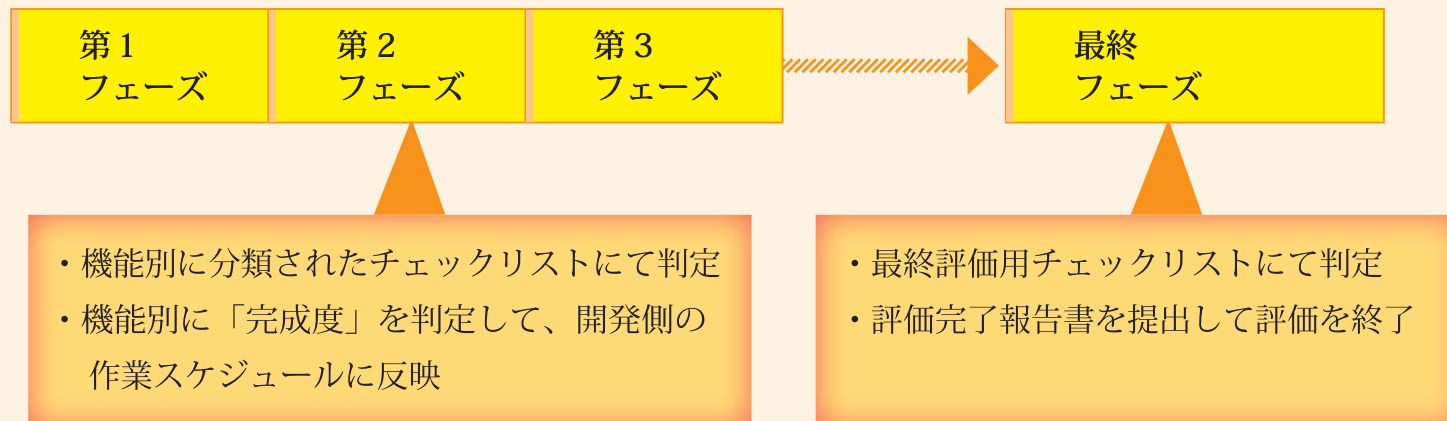
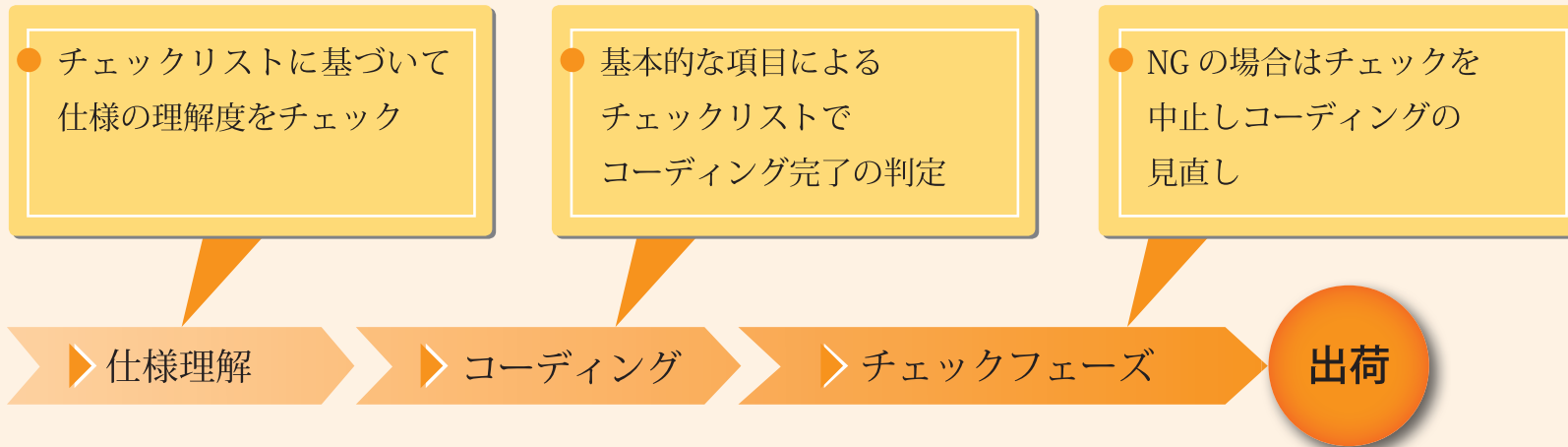
徹底した障害管理

Thorough fault control

評価フェーズ	内容	判定
単体チェックリストによるチェック	プロセス管理部が作成した単体チェックリストに従ってチェック	OKなら評価を開始、NGなら差し戻し
機能別チェックリストに従ったチェック	障害は規定された形式の障害票を用い、規定に従って障害内容を詳細に記述する 障害票はDBに登録し、定期的に統計を発表する	障害発生件数が一定数を越えた場合はチェックを中止し、開発側に開発方式の見直しを促す
障害修正確認	類似機能、修正の影響がありそうな箇所を重点にチェック 回答欄に書かれた修正内容、原因はDBに登録し、全体評価に使用する	NGの場合は担当者に理由書を書かせるなどを行って、再発防止に努める
出荷チェックリストに従ったチェックリスト	出荷チェックリストにした従ってチェックを行い、最終的な開発完了の判定を行う	

徹底した障害管理

Thorough fault control





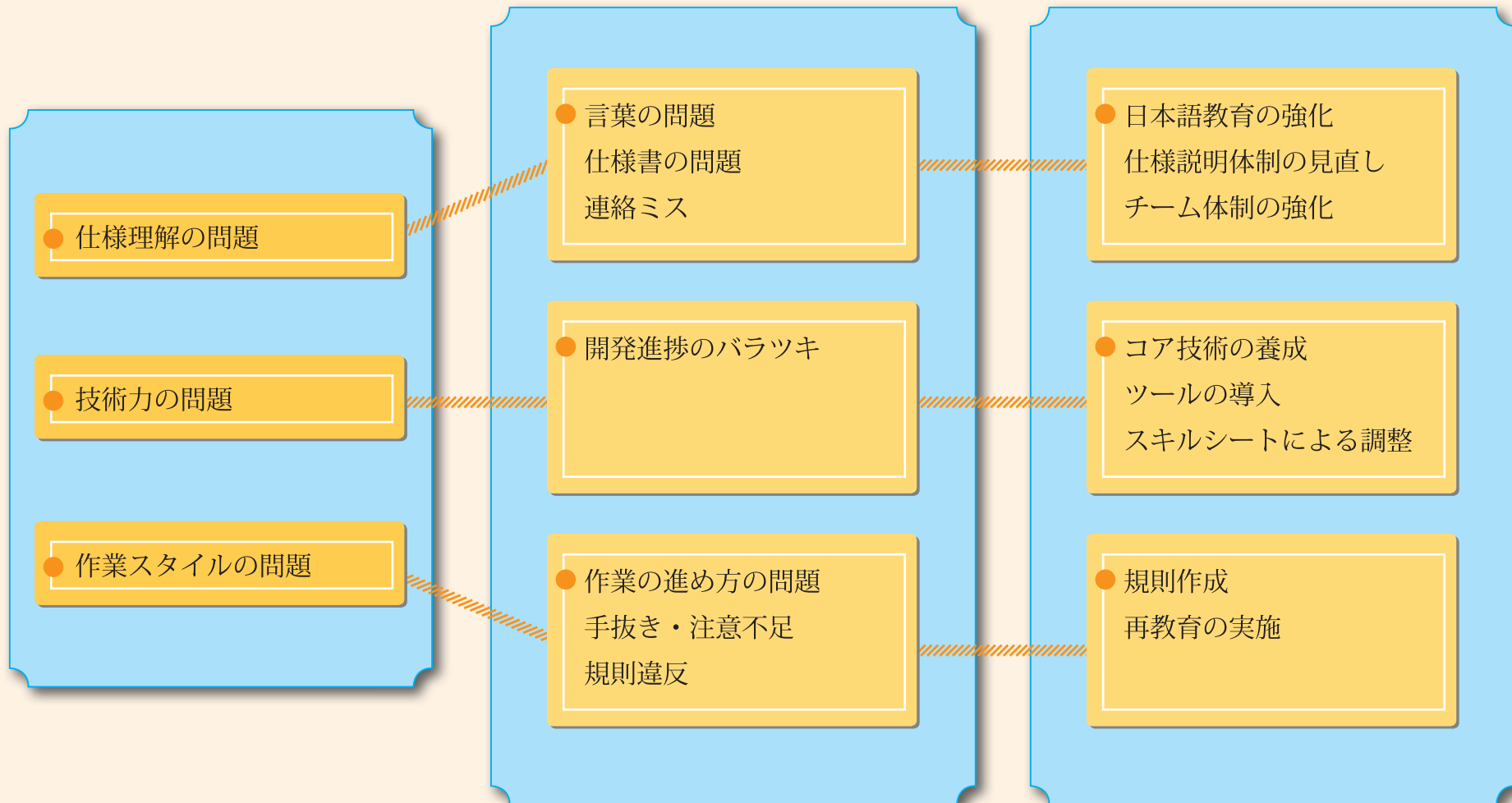
障害の分析・対応

Obstacle analysis & Measure

- | | |
|-------------------------|--------------|
| ▶ 障害発生時 | 詳細な障害票の発行 |
| ▶ 障害票の回答 | 原因、処置内容の詳細記述 |
| ▶ チェックポイントの設定 | 障害発生状況の詳細分析 |
| ▶ モジュール別、原因別、担当者別、時系列管理 | 障害状況の把握 |
| ▶ 分析結果から開発チームの弱点抽出 | 指導・教育の実施 |

障害のパターン化

Patterning the obstacle





人事評価にリンクした工程管理

Flow control linked personal appraisal

査定評価表の導入による人事評価を実施

プロジェクト評価

- 作業達成度、技術力、指導力、協調性、営業協力度など

個人評価

- 加点項目
- 減点項目

- プロジェクトごとに点数化メンバーに公平に振り分け

- 作業の難易度を考慮して仕様理解度、コミュニケーション度、バグ数、生産性を点数で評価

ベスト・コムが目指すもの

Final Goal of ours

ベスト・コム
ブランドの確立

技術力

行動力

正確性

効率性

技術力

あらゆるニーズに対応できる技術集団の構築

行動力

何事にも素早く取り掛かる行動力の確立

正確性

お客様の信頼を得る正確性の確立

効率性

資源を無駄なく有効に使う効率化の確立



開発モデル

development model

開発モデル 1

- 日本側の SE が、プロジェクト期間中、中国側へ常駐してオフショアチームをコントロールするスタイル
- プロジェクトの開始時点で有効（日本側の考えや文化を伝えるアンバサー）

開発モデル 2

- BSE が日本側で常駐し、日本側の SE と協力してオフショアチームをコントロールするスタイル
- 長期の安定的なプロジェクトに有効

開発モデル 3

- ラボスタイル
一括契約型により特定プロダクト向けのメンバーを固定化して専門チームをするスタイル（BSE の配置は、オンサイトでもオフショアでも良い）
- 特別な技術や知識が必要なプロジェクトで有効